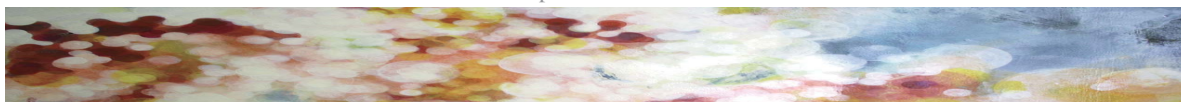


山下ジュンコ展「park II」

Yamashita Junko Exhibition "park II"



■ 展覧会名: 山下ジュンコ展「park II」

■ 会期: 2011年5月10日(火)～6月11日(土)
12:00-18:00/日月休

■ 会場: 現代美術企画ギャラリー
アートプロ ガラ (福岡)

■ 展示構成:

S80号からサムホールサイズまでのアクリル絵画(とドローイング含)約30点の平面作品で構成いたします。
近年、継続して取り組んできた「park」シリーズの再構築。会場を公園(park)に☆

■ プロフィール:

大阪生まれ 大阪在住
大阪成蹊女子短期大学デザイン美術科染色色コース卒
1998年～制作と発表を開始

< 個展 >

- 2005 「VIEW」 番画廊(大阪)
- 2006 「+2006 LIVE "鼓動"」 ギャラリー山口(東京)
- 2007 「旅するように」 文椿ビルディング・ギャラリー(京都)
- 2008 「View」 deem Five Mansion Gallery (神戸)
- 2009 「park -存在の背景-」 ギャラリーDen(大阪) ※1
- 2010 「密 -mitsu-」 neutron(京都) ※3
- 2011 「park II」 アートプロガラ(福岡)



※1



※2



※3

< 2010年のグループ展、公募展 >

- 「P&E 2010」アートコートギャラリー(大阪) ※2
- 「サムホールサイズ展」ギャラリーそら(大阪)
- 「第28回上野の森美術館大賞展入選
- 「66展」細野ビルディング(大阪)

< 受賞歴 >

- アクリル美術大賞2007入選
- 「ゴールデンアクリリック賞」受賞

profile

■ 制作について:

“視線の先にあるもの、湧いてくるもの、私を奮い立たせるものを受け止める”

制作は日々自分の中を循環する感情や心情を外側に出す行為であり、自分自身の弱さと向き合うこと。はっきりと見えないけれど確かにあるものを感じとるために、その前に立ちはだかる霞のようなものを取り払いながら近づいていく行為。

日常の中にある静物や風景の中の温かく柔らかい「光(のようなもの)」を描きたいと思っています。完成した作品は歓びの塊、祝福されるべきもの。そしてそれらは私の心をだんだんと強くしてくれる。少しでも長い時間を共に過ごしたいけれど、やがて私の後ろに流れてゆくものだとも思っています。

■ 「park II」について:

Park=公園はすべての人に開かれた場所。

私自身が小さくなって花の中に飛び込んで描いた表情、そこにしかなかった景色、そのものが持つ「咲く力(欲みたいなもの)」を表現しています。感じるけれど曖昧ではっきりしない、けれど確かにあると信じていることができるもの。時に不器用な「色塊」「丸いカタチ」は光そのもの。これまでのシリーズの再構築をはかり、シリーズごとセカンドステージに押し上げます。

■ 参考図版:



N (エヌ) 2009年
145×145cm (S80号)
キャンバス、アクリル、メディウム



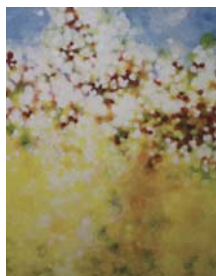
F - 2 2009年
53×53cm (S10号)
キャンバス、アクリル、メディウム他



そらみたいな 2010年
23×16cm (SM)
キャンバス、アクリル、メディウム



park 2009年
116.5×91cm (F50号)
キャンバス、アクリル、メディウム



park - 2 2010年
116.5×91cm (F50号)
キャンバス、アクリル、メディウム



park - 3 2011年
20×60×3.5cm
キャンバス、アクリル、メディウム

statement